

栃木市で暮らす 外国人とつながる 地域の輪

問 総合政策課 ☎（21）2301

ともにつくる 多文化共生のまち 栃木市

これをキャッチフレーズに、令和８年３月に「栃木市多文化共生推進プラン」を策定しました。現在、私たちのまちには多くの外国人住民が暮らし、共に地域を支える大切な存在となってきています。言葉や文化、考え方の違いを認め合い、お互いが笑顔でともに歩むまちへ――。一人ひとりがつながり、豊かな地域の輪を広げていくための取組やサポート体制、市内で暮らす外国人へのインタビューをご紹介します。

市 HP「栃木市多文化共生推進プランを策定しました」

栃木市で暮らす外国人住民は…

58 か国　6,500 人
（令和８年 10 月１日現在）

・ここ５年で、約 2,300 人が増加しています。
・栃木市の人口の約 23 人に１人（約 4.3%）が外国人です。

国籍別割合

ベトナム	1,205 人
ネパール	999 人
インドネシア	851 人
フィリピン	601 人
中国	434 人
ペルー	402 人
ミャンマー	339 人
パキスタン	334 人
その他	1,335 人

栃木市に住む外国人にインタビュー



「おしん」から始まった日本ライフ。地域を愛する通訳リーダー。

アベスリヤ ヴィシャーカー ウダヤンガニ さん（スリランカ出身）

スリランカで朝ドラ「おしん」を観て、日本語や日本文化に興味を持ち、留学しました。初来日では、着物姿の女性がいなくてとても驚きました。結婚後、夫の仕事で栃木市へ。現在は、言葉で困っている技能実習生等の外国人のために通訳をしています。地元合戦場のお祭りでの神輿担ぎや小学校での読み聞かせ、女性消防団の活動にも積極的に参加し、地域住民との交流を楽しんでいます。今後も多くの外国人を助けながら、栃木市に恩返ししていきたいです。

「漢字の壁」を越え、起業。同郷の仲間を支える架け橋に。

ラマ ユバラジ さん（ネパール出身）



留学生として来日した当初は、漢字と言葉の壁に直面し、日本人との会話やアルバイト探しに苦労しましたが、猛勉強を重ね、日本語スピーチコンテストに出場できるまでに上達しました。大学院卒業後に起業し、現在では人材派遣会社やカレー店を経営しながら、海外在住ネパール人協会栃木支部の会長を務めています。好きな食べ物は納豆。栃木市の蔵の街並みが気に入っています。「県内のネパール人の力になりたい」との想いから、ネパール人向け日本語スピーチコンテスト開催を計画しています。

外国人住民の生活をサポート!

栃木市国際交流協会ってこんなところ

TIC HP

栃木市国際交流協会（Tochigi City International Center, 通称 TIC）では、外国人住民の相談業務や通訳・翻訳業務、日本語教室の開催、多言語による情報発信など、外国人住民の生活をサポートしています。ご近所に困っている外国人を見かけたら、ぜひご案内してください♪

問 栃木市国際交流協会（きららの杜とちぎ蔵の街楽習館３階） ☎(25)3792

外国人相談窓口

日常生活に関する悩みや心配事の相談対応や生活情報を提供します。



対応言語　英語、スペイン語、その他翻訳機の使用も含み対応します。
日　　時　月曜から金曜 ９時～ 16 時 30 分
※毎週火曜日は、栃木市役所市民生活課でスペイン語の相談窓口を開設しています。
※毎週水曜日午後は、大平総合支所地域づくり推進課に英語通訳を派遣しています。

日本語教室

日本語学習支援者がサポート。地域社会とつながる活動を心がけています。



うづま～れ中央教室
日時　毎週水曜 10 時～ 11 時 30 分
場所　きららの杜とちぎ蔵の街楽習館
うづま～れ大平教室
日時　第１土曜・第２土曜・第４土曜 10 時～ 11 時 30 分
場所　大平ふるさとふれあい館

TIC防災・防犯リーダーズクラブ発足！



令和８年５月、市内の外国人住民によって組織された「TIC防災・防犯リーダーズクラブ」が発足しました。災害時や防犯対策など、これまで「支援される側」だった外国人住民が、母国語での情報発信や通訳などを通じて自ら「支援する側」に回り、地域活動にも積極的に参加しながら、誰もが安全安心に暮らせる地域づくりを目指して活動しています。



星野ルネさん講演会＆多文化共生シンポジウム開催！

「人権を考える市民の集い 2026」内で、SNS で大人気の漫画家、星野ルネさんによる講演会と多文化共生社会について考えるシンポジウムを開催します。外国人が日本で暮らすリアルな日常や文化のギャップを楽しく学んでみませんか。お気軽にご参加ください。

開催日　**12 月 12 日（土）（12 時 40 分開場）**
・13 時 30 分～ 中学生の人権作文朗読
・14 時 10 分～ 星野ルネさん講演会
「アフリカ少年の毎日が多様性」
・15 時 30 分～ 多文化共生シンポジウム
場所　**大平文化会館（大平町蔵井）**

入場無料 申込不要

市 HP



撮影：東京新聞
星野ルネ さん